

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

■ 第2次総合計画

基本方針(政策)	3	次世代エネルギーを活かし、環境未来都市をつくります
計画項目(施策)	6	美しい自然環境の次代への継承
＜施策分野＞		＜自然環境＞

所管部局	所管部局長の氏名
市民部	石嶋 政博
農林水産環境部	吉岡 茂昭
建設部	中西 和義

1. 総合計画で掲げている目的など

PLAN

施策の目的	本市の豊かで美しい自然環境を次代に継承していくため、貴重な生態系や動植物を保護するための体制を整備するとともに、美しい砂浜に代表される風光明媚な海岸線の保全に努めます。また、地球温暖化防止に向けた対策を推進します。
施策方針(めざす姿)	過去より受け継がれてきた美しい自然環境及び公益機能をもつ農山村環境の未来への継承、美しい海岸の保持と良好な景観の維持のため、環境保全の多様な取り組みを推進します。地球温暖化防止活動の推進による持続可能で豊かな地域社会の創造に努めます。

【参考】施策に関連する個別計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
京丹後市一般廃棄物処理基本計画	一般廃棄物(ごみ及び生活排水)の処理事業を行う際の基本的な考え方や施策目標、及び目標を達成するための主要施策・方針を定めたもの	平成19年3月	平成18年度～平成32年度	中間目標年度:平成22年度 平成26年度見直し
第2次京丹後市一般廃棄物処理基本計画	一般廃棄物(ごみ及び生活排水)処理に関する基本的な考え方や方向性を示し、目標と目標を達成するための主要な施策を定めたもの	平成27年3月	平成27年度～平成41年度	平成31年度を中間目標年次に設定
第2次京丹後市合理化事業計画	下水道の普及により大きな影響を受けると予測される一般廃棄物処理業務等に関し、当該業務に携わる業者への経営に影響を与えると予測される時期において支援策を実施し、将来にわたり、し尿等の適正な処理を確保するとともに、一般廃棄物処理業者等の業務の安定を保持することを目的に策定するもの	平成23年12月	平成24年度～平成28年度	
京丹後市生物多様性を育む農業推進計画	豊かな自然・農村環境を後世にわたり維持・継続できるよう、「生物多様性を育む農業」を推進し、持続可能な農業の発展を目指すために策定したものの	平成23年6月	平成23年度～平成28年度	
京丹後市農村環境計画	市内で行われる農業農村整備事業における環境への配慮の基本的な考え方や整備方針を定めたもの	平成19年3月	計画期間の定めなし	
京丹後市環境基本計画	本市の環境に関する状況や市民・事業者等の環境に対する意見等を把握したうえで、本市の特性を生かし、環境の保全と環境資源を利用した地域活性化を目指した将来の目標を定めるとともに、その実現のための施策を効果的に推進することを目的に策定	平成22年2月	平成21年度～平成30年度	重点プロジェクトの期間は、平成25年度まで
京丹後市水洗化計画	効率的な事業の推進と公共用水域の水質保全、更には生活環境の改善を目的として平成18年9月に策定した「市水洗化計画」について、人口の減少、財政状況、国が定める経済比較に使用する費用関数と耐用年数の見直し、住民の意向を考慮した処理区の設定、水洗化普及率の早期向上等を踏まえ、新たな計画を策定した。	平成22年3月	平成22年度～平成32年度	

2. 行政の主な取組と構成事務事業一覧

DO

CHECK

行政の主な取組 ↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要				評価結果	
			H26決算額	H27予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	施策貢献度	今後の方向性
① 自然環境保全、地球温暖化防止についての情報発信、意識啓発										
○ スポーツごみ拾い大会の実施のほか、地域や団体による日常的なクリーン活動を支援します。										
○ 環境学習・環境教育をより一層推進し、環境保全団体の育成・支援を行います。										
○ 地球温暖化防止に向けた活動に取り組み、関連情報を積極的に発信します。										
1	海岸漂着物発生抑制事業	市民課	257	283(29)	国規定	国府全額	-	維持管理	A	現状維持
市立丹後中学校1年生(41人)の総合的学習の一環としてスポーツGOMI拾い大会を実施										
2	環境保全活動事業	環境バイオマス推進課	687	908(908)	市規定	単費	○	サービス	A	現状維持
環境保護団体活動への補助金交付(1件)、はだしのコンサート開催に対して補助金交付										
3	環境首都創造自治体全国フォーラム開催事業	環境バイオマス推進課	1,095	-	なし	単費	○	サービス	B	終了・廃止
環境首都創造ネットワークが開催する全国フォーラムを市政10周年記念として本市で開催										
4	環境基本計画推進事業【取組③にも該当】	環境バイオマス推進課	234	220(220)	なし	単費	○	内部管理	A	現状維持
環境基本計画推進委員会の開催(本委員会:委員16人×3回、小委員会:委員6人×2回)										
5	環境保全意識啓発事業	環境バイオマス推進課	43	222(222)	なし	単費	○	サービス	A	現状維持
水質・水生生物調査(参加者79人)・内山ブナ林観察会(2回、参加者24人)の実施										

② 温室効果ガス削減施策の実施										
○ 省エネルギー設備、再生可能エネルギー導入促進、ごみの発生抑制や分別リサイクル等による焼却処理ごみの削減取り組みなど、温室効果ガスの排出削減に向けた具体的な施策を実施します。										
6	省エネ・グリーン化推進事業 LED防犯灯等のリース料の支払い(防犯灯1,697基、道路灯147基)	環境バイオマス推進課	5,154	5,154 (5,154)	なし	単費	○	維持管理	A	現状維持
7	避難施設緊急時電力確保促進事業【明許繰越】【再掲】【施策7【新エネルギー】にも該当】	環境バイオマス推進課	65,760	-	なし	国府全額	-	施設整備	A	終了・廃止
避難所に指定されている学校施設(3校)に太陽光発電設備と蓄電池等を設置										
8	避難施設緊急時電力確保促進事業【再掲】【施策7【新エネルギー】にも該当】	環境バイオマス推進課	27,446	-	なし	国府全額	-	施設整備	A	終了・廃止
避難所に指定されている学校施設(3校)に太陽光発電設備と蓄電池等を設置										
③ 水環境・自然環境の保全										
○ 下水道の普及促進などにより、河川・湖沼・海の水質改善に努めます。 ○ 森林整備事業などにより、里山の保全に努めます。 ○ 行政、市民、地域団体等の役割を明確にした上で、海岸漂着物対策を持続的に実施できる体制を確立するとともに、国の支援が恒久的な施策となるよう要望します。 ○ 海岸漂着物の発生抑制のため、ゴミの発生抑制や不法投棄防止に取り組みます。										
9	堀川浄化施設維持管理事業 生活排水処理施設「堀川浄化槽施設」(久美浜町)の維持管理	市民課	1,499	1,420 (1,420)	なし	単費	○	維持管理	A	現状維持
10	海岸漂着物回収処理事業 市内の海岸清掃と海岸漂着物等の回収・処理を実施	市民課	13,476	13,808 (1,381)	国規定	国・一部	含む	維持管理	A	現状維持
11	公害対策事業 野焼きや騒音・振動・悪臭等の苦情等に対し、府、自治会等と連携して解決に向けた対応を実施	市民課	975	1,283 (1,283)	府規定	単費	○	サービス	S	現状維持
12	不法投棄対策事業【再掲】【施策8【ごみ・廃棄物】にも該当】	市民課	252	368 (368)	国規定	単費	○	サービス	S	現状維持
不法投棄防止ネット及び啓発看板の設置、不法投棄された廃棄物の回収(20件)を実施										
13	環境基本計画推進事業【再掲】【取組①にも該当】	環境バイオマス推進課	234	220 (220)	なし	単費	○	内部管理	A	現状維持
環境基本計画推進委員会の開催(本委員会:委員16人×3回、小委員会:委員6人×2回)										
14	河川環境整備事業 河川区域内の草刈等の委託(府管理171か所、市管理23か所)	管理課	49,903	49,899 (897)	なし	府・一部	含む	維持管理	A	現状維持
15	港湾総務一般経費 久美浜港の清掃及び十楽埋立地の管理(草刈)を自治会等に委託して実施	管理課	1,209	1,259 (359)	なし	国・一部	含む	維持管理	A	現状維持
④ 環境と産業との連携										
○ 生物多様性を育む環境保全型農業を推進します。 ○ バイオマス由来製品やリサイクル製品の製造など、環境にやさしい産業を育成します。										
16	コウホリもすめるさとづくり支援事業 遊休水田を利用した水田ビオトープの設置管理への取組に対し補助金を交付(9件)	農政課	791	1,627 (1,627)	市規定	単費	○	サービス	A	現状維持
17	環境保全型農業直接支払交付金事業 環境保全効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し、補助金を交付(57件)	農政課	3,342	9,962 (2,418)	国規定	国・一部	含む	サービス	A	現状維持
上記の「行政の主な取組」への位置付けが困難な事業										
18	防疫対策事業 害虫駆除に係る蜂駆除用防護服の市民への貸出し	市民課	152	191 (191)	国規定	単費	○	サービス	A	現状維持
19	狂犬病予防・動物管理事業 狂犬病の予防接種・動物管理におけるマナー等の啓発(登録2,517頭、予防接種1,964頭)	市民課	742	727	義務	府・一部	含む	-	A	現状維持
20	環境衛生一般経費 環境衛生事業の推進に必要な経費、関連団体への負担金等	環境バイオマス推進課	1,224	1,387 (1,387)	なし	単費	○	内部管理	B	現状維持
21	河川総務一般経費 河川管理事業に係る関係団体加入負担金	管理課	161	155 (155)	なし	単費	○	内部管理	A	現状維持
22	アミティー久美浜管理事業 アミティー久美浜公園の維持管理の委託(園内清掃、除草、トイレ清掃)	管理課	2,061	2,287 (689)	市規定	府・一部	含む	維持管理	A	現状維持
		計	83,005	90,792 (18,340)						

※ 合計金額には再掲事業を含んでいません。

【参考】総合計画で掲げている市民等の役割

市民等の役割	① 下水道への接続などにより、生活排水の河川流出の削減に努めます。
	② 清掃活動やクリーン作戦等環境美化活動への参加及び不法投棄の防止に努めます。
	③ 海岸漂着物を市全域の共通の課題として認識し、河川内の除草等適正な管理に努めます。
	④ 公共交通の利用や省エネなどによる地球温暖化防止行動を実践します。
	⑤ 地域の環境保全と資源活用に主体的に取り組めます。

【参考】個別計画で掲げている目標値

指標名	説明・備考	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
			年度	年度	年度	年度		
京丹後市環境基本計画								
自然環境調査回数(市が実施するもの)	豊かな自然を守り共生していくまち	回	0	H20	0	H26	2	H30
自然観察会開催回数(市が主催、共催、後援するもの)		回	2	H20	2	H26	5	H30
環境体験学習会開催回数(市が主催、共催、後援するもの)		回	1	H20	2	H26	5	H30
間伐施行面積(年間)		ha	31.0	H20	0.0	H25	40.0	H30
放置竹林伐採面積(H16以降の放置竹林拡大防止事業面積)		ha	23.8	H20	45.7	H25	55.0	H30
生活排水処理率	環境に負荷を与えない暮らしをするまち	%	34.0	H20	50.5	H26	76.3	H30
久美浜湾のCOD濃度		mg/l	3.2	H19	3.9	H25	2mg/l以下	H30
久美浜湾の全窒素濃度		mg/l	0.45	H19	0.3	H25	0.3mg/l以下	H30
京丹後市美しいふるさとづくり条例による重点区域数		か所	4	H20	4	H26	10	H30
京丹後市一斉クリーン作戦の実施		回	0	H20	2	H26	2	H30
エコファーマー認定数	豊かな財産を環境に生かすまち	件	94	H20	126	H26	147	H30
KES導入企業数		事業所	28	H20	26	H26	40	H30
エコ京都21認定数(地球温暖化防止部門)	低炭素社会に挑戦するまち	事業所	1	H20	1	H26	3	H30
路線バス利用者数		万人	30.3	H20	36.9	H26	32	H30
温室効果ガス排出量		t-CO2	27,278	H16	33,036	H25	29,223	H30
まちづくり出前講座(環境関連)開催数	楽しく学びともに環境を育むまち	回	2	H20	4	H26	25	H30
環境保全リーダー認定数(市が認定する人数)		人	0	H20	0	H26	10	H30
こどもエコクラブ数		団体	1	H20	1	H26	3	H30
第2次京丹後市合理化事業計画								
一般廃棄物処理業務等の有するし尿等の処理に係る車両	し尿等処理の適正化に向けて業者に対する転換業務等の可能な支援措置を講じる	台	35	H22	31	H26	28	H28

3. 総合計画で掲げている施策方針(めざす姿)とめざす目標値

施策方針(めざす姿)	過去より受け継がれてきた美しい自然環境及び公益機能をもつ農山村環境の未来への継承、美しい海岸の保持と良好な景観の維持のため、環境保全の多様な取り組みを推進します。地球温暖化防止活動の推進による持続可能で豊かな地域社会の創造に努めます。							
めざす目標値	指標名	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度
	生活排水処理率	%	49.2	H25	50.5	H26	76.0	H36
	久美浜湾のCOD濃度	mg/l	3.2	H24	3.8	H25	2.0以下	H36
	久美浜湾の全窒素濃度	mg/l	0.32	H24	0.30	H25	0.2以下	H36

4. 施策方針(めざす姿)に対する現状評価

CHECK

施策方針(めざす姿)に対する主な成果(アウトカム)	施策方針(めざす姿)の達成に向けての課題
<p>○市地域防災計画により指定避難所となっている学校3か所に太陽光発電及び蓄電池等施設整備を行うことで、災害の発生時における避難所機能の拡充と、環境への負荷の少ない地域づくりを進めることができた。</p> <p>○海岸漂着物の回収や河川の草刈りなど地区委託により実施し、景観保護と環境保全を行うことができた(海岸漂着物の回収[海岸清掃]:市内26海岸で実施、河川の草刈りの実施:194か所)。</p> <p>○環境保全型農業を支援することにより、化学肥料・化学合成農薬を低減して生物多様性保全につながる農業の推進と環境保全の意識の向上を図ることができた(【補助金交付実績】コウノトリもすめるさとづくり支援事業:交付9件[8件]、取組面積472a[468a]、環境保全型農業直接支払交付金事業:交付57件[58件]、取組面積7,749a[6,856a])。※ []内の数値は、平成25年度実績。</p>	<p>○コウノトリもすめるさとづくり支援事業について、取組団体が固定化する傾向にある。また、環境保全型農業直接支払交付金については、平成27年度から補助対象者を個人から2戸以上の農業組織等としたことから、取組の推進のため、広報等による制度の周知が必要である。</p>

5. 施策の進捗状況の評価[施策方針(めざす姿)の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK

進捗状況区分	評価	理由
◎ 予定以上に進んでいる	▲	環境保全型農業の取組について、取組件数は横ばいで、取組面積は増加している。久美浜湾の水質濃度は、ここ近年は、めざす目標値に掲げる指標が実績値より低い状況にある。上記のことから、やや遅れていると判断する。
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		

6. 今後の施策展開と歳出抑制の考え方(平成28～30年度までの3か年の主な取組) **ACT**

区分	No.	具体的内容	説明(特定財源名、補完・代替措置等)
施策展開の考え方	1	環境に配慮した生物多様性を育む農業を推進するため、積極的に広報等を行い、取組面積を拡大する。	
	2	環境基本計画に基づく、具体的施策の推進(自然環境保全や地球温暖化防止の情報発信・意識啓発、再生可能エネルギーの導入促進、下水道の普及促進)。	
歳出抑制(歳入確保)の考え方			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	12海岸漂着物回収処理事業		
細事業名	02 海岸漂着物発生抑制事業			決算書 P.192		
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	③ ごみ・廃棄物対策		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額	
257千円		264千円		7千円	97.3 %	400千円
目的	京都府の補助金事業を活用して海岸漂着ごみの発生抑制事業を実施することで、海岸の良好な景観及び環境の保全を図る。					
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	<p>スポーツGOMI拾い大会を通して、海岸漂着物の量や品目、またその発生源について認識することにより、海岸漂着物に関する意識を高め、その発生抑制に資することを目的に、京丹後市立丹後中学校1年生(41人)の総合的な学習の一環として実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成26年10月10日 実施場所：道の駅～オートキャンプ場(立岩周辺) 内容：ごみ拾い(スポーツ形式)、環境学習、表彰 <p>○報償費 38千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 表彰者記念品 12千円 大会等参加者記念品 26千円 <p>○需用費 22千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 20千円 燃料費 2千円 <p>○委託料 197千円</p> <ul style="list-style-type: none"> イベント管理運営委託料 197千円 					
主な財源	府補 海岸漂着物地域対策推進事業補助金(10/10)			257千円		
評価・課題等	<p>○チーム対抗形式のスポーツ感覚でごみ拾いを実施することで、参加者の海岸ごみ発生に向けた意識啓発が図れた。</p> <p>○発生抑制に向けた意識啓発は、一過性のものでなく今後も継続していく必要がある。</p>					
事業所管課	市民部/市民課					

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	03環境美化保全対策事業		
細事業名	01 環境保全活動事業			決算書 P.190		
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額	
687千円		730千円		43千円	94.1 %	908千円
目的	市域の豊かな自然環境保全や美化活動を支援し、市、事業者及び市民が一体となって美しいふるさとづくりに向けた取組を推進する。					
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	<p>○補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 美しいふるさとづくり条例環境保護団体活動補助金 90千円 条例に基づき、特別保護区域である琴引浜において、環境保護団体が実施するパトロール活動(海水浴シーズンの土日祝日、2人1組で午前・午後の2回/日)を支援した。 はだしのコンサート2014補助金 597千円 <p>「鳴き砂の浜」の保全活動について、その必要性を理解していただく契機として「拾った海岸ゴミが入場券」というユニークな形態で地域主体の実行委員会がコンサートを開催している。自然環境保全についてのメッセージと本市の魅力を市の内外に発信するイベントに対して支援した。</p> <p>実施日：平成26年6月1日(土)</p> <p>参加者：約3,000人</p>					
主な財源						
評価・課題等	<p>○豊かな自然環境の保全によって存在する「鳴き砂の浜」において、地域が主体的に行う環境保全意識の啓発イベントに対する支援を行うことで、参加者はもとより、市内外に向けて自然豊かな市の魅力と環境保全の大切さを広くアピールすることができた。</p> <p>○条例に基づき、環境保護団体に対し支援を行うことで、豊かな自然環境の保全と市民等に対する環境保全意識の啓発が図れたものの、次代を担うスタッフの確保・養成が課題であり、新たなスタッフ育成を図っていく必要がある。</p>					
事業所管課	農林水産環境部/環境バイオマス推進課					

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	16環境首都創造自治体全国フォーラム開催事業	
細事業名	01 環境首都創造自治体全国フォーラム開催事業			決算書	P.194
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
1,095千円		1,099千円		4千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				99.6%	1,495千円
目的	持続可能な地域社会の実現を目指す環境首都創造ネットワークが毎年1回開催する全国フォーラムを、市制10周年記念として本市で開催する。				
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	<p>○謝金 405 千円 ・事例発表者5人、司会2人、アドバイザー3人</p> <p>○旅費、費用弁償 477 千円 ・事例発表者5人、司会2人、アドバイザー3人ほか</p> <p>○使用料及び賃借料 149 千円 ・会場借上料、イベント資材借上料</p> <p>○需用費 64 千円 ・バス燃料代、お茶代、チラシ印刷</p> <p>【環境首都創造自治体全国フォーラム】 日時：平成27年11月5日（水）、6日（木） 場所：京丹後市峰山総合福祉センター2階「コミュニティーホール」 プラザホテル吉翠苑 主催：京丹後市、環境首都創造NGO全国ネットワーク、環境首都創造ネットワーク 内容：市区町村長と環境NGOによるディスカッション 地域から日本を変える！ 自治体 環境先進事例 発表会 政策提言のとりまとめ及び発信 参加：17自治体理事者、32自治体職員、15NGO、3研究機関</p>				
主な財源					
評価・課題等	市制10周年記念事業として本市で全国フォーラムを開催し、全国から約100人の参加を得ることができ、事例発表・意見交換などを通じて持続可能な環境循環都市形成に向けての取組意識を高めることができた。				
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	11 環境基本計画推進事業	
細事業名	01 環境基本計画推進事業			決算書	P.192
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
234千円		316千円		82千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				74.0%	316千円
目的	環境基本計画推進委員会を設置し、計画に基づく施策の推進及び進捗管理を行うとともに市民・事業者・市民団体・旅行者等への環境保全意識等の普及・啓発を図る。				
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	<p>環境基本計画に基づく施策の推進及び進捗状況の点検を行うため、環境基本計画推進委員会を開催し、市民・事業者・市民団体・旅行者・行政の取組の連携や促進に関して協議を行った。</p> <p>○環境基本計画推進委員会 234 千円 本委員会：委員16人×3回開催（H26.7.3/10.28/H27.3.11） 小委員会：委員6人×2回開催（H26.10.20/H27.2.26）</p> <p>・委員謝金 204 千円 ・委員費用弁償 30 千円</p>				
主な財源					
評価・課題等	○ウルトラマラソン大会前日に、河川の上流から下流まで流域全体で環境について考える契機とする「第3回水をつなぐグリーン大作戦」を実施し、環境保全意識等の普及・啓発を推進することができた。 ○平成25年度で重点プロジェクトの実施期間が終了したものの、実施が十分でなかった項目もあったことから、今後も計画目標の達成に向けて継続的な取組方法を検討する必要がある。				
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	06環境保全意識啓発事業	
細事業名	01 環境保全意識啓発事業			決算書	P.190
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
43千円		80千円		37千円	53.7%
					(参考)当初予算額 80千円
目的	市民が京丹後市の自然に触れる機会を提供し、市民の自然環境保全への意識啓発・向上を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○ブナ林観察会 35 千円 新緑の内山ブナ林観察会：平成26年5月18日（日） 講師（ブナ林案内人）：3人 参加者：12人 紅葉の内山ブナ林観察会：平成26年11月9日（日） 講師（ブナ林案内人）：2人 参加者：12人 ・講師謝金 @7,000円×5人 35 千円</p> <p>○子ども体験活動 8 千円 環境学習（水質・水生生物調査）の実施 ※小学生対象 平成26年7月31日（木） 峰山町鱒留川（35人） 平成26年8月 4日（月） 峰山町鱒留川（44人） ・消耗品（環境学習資材） 8 千円 ※講師は、府職員の「出前語らい・専門職員派遣」を活用。</p>				
主な財源					
評価・課題等	○ブナ林観察会を開催し、市の木であるブナの原生林の魅力と環境保全の意義を伝えることができた一方で、個別に観察される方も増え、参加者は減少傾向にある。今後は、子どもを対象とするなど、より効果的な環境保全意識啓発事業の実施を検討する必要がある。 ○小学生を対象に、身近な河川をフィールドとした水質・水生生物調査を実施することで、河川環境の実態把握と環境保全意識の高揚・啓発を行った。また、府や市教委との連携により、効果的な事業実施と経費節減ができた。				
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	08地球温暖化防止対策推進事業	
細事業名	02 省エネ・グリーン化推進事業			決算書	P.190
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
5,154千円		5,154千円		0千円	100.0%
					(参考)当初予算額 5,204千円
目的	市が管理する防犯灯及び道路灯のLED化により、維持管理経費を抑制するとともに省エネによる地球温暖化防止対策を推進し、環境配慮型の低炭素社会実現を目指す。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○使用料及び賃借料 5,154 千円 ・平成25年度に導入した市管理分のLED防犯灯及び道路灯のリース料 (期間内における維持管理を含めた包括的サービスを含む) 防犯灯：1,697基 道路灯：147基 計：1,844基 リース開始：平成26年3月1日 リース期間：120か月（10年間） リース料：429,450円/月</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【LED化による削減効果見込】</p> <p>■年間消費電力削減見込量 防犯灯 124,610 KWh 道路灯 112,336 KWh</p> <p>■年間温室効果ガス削減見込量 防犯灯 65.05 t-CO2 道路灯 58.64 t-CO2</p> </div>				
主な財源					
評価・課題等	○広く市民の目に触れる防犯灯・道路灯を消費電力の少ないLEDへ切り替えたことにより、温室効果ガスの排出を抑制するとともに、市民・事業者への省エネ機器普及に向けたPRができた。 ○温室効果ガスの排出抑制に向け、歳出削減とのバランスを図りながら、公共施設の設備・機器に温室効果ガスの削減効果の高い機器等の導入を促進する必要がある。				
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	08地球温暖化防止対策推進事業	
細事業名	04 避難施設緊急時電力確保促進事業（繰越）			決算書 P.192	
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造	
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
65,760千円		65,837千円		77千円	99.8 % 65,837千円
目的	市地域防災計画で避難所指定された施設に太陽光発電設備と蓄電池等の設置を行うことで、災害発生時に停電となった場合に最低限必要な電力及び避難所機能を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>◎避難施設太陽光発電等整備 整備場所：久美浜中学校、網野南小学校、弥栄小学校 ○設計監理委託料 5,172千円</p> <p>○工事請負費 60,588千円 10kw太陽光発電設備、15kwh蓄電池設置等 「避難施設緊急時電力確保設備整備工事」 ・網野南小学校 20,196千円 ・弥栄小学校 20,196千円 ・久美浜中学校 20,196千円</p>				
主な財源	府補 避難施設緊急時電力確保促進事業費補助金（10/10）				65,700千円
評価・課題等	<p>○市地域防災計画により指定避難所となっている学校施設3か所に太陽光発電及び蓄電池等施設整備を行うことで災害時における避難所機能の拡充を行うことができた。 ○残りの3町域についても同様の設備整備を行うよう、引き続き取組を継続していく必要がある。</p>				
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	08地球温暖化防止対策推進事業	
細事業名	04 避難施設緊急時電力確保促進事業			決算書 P.190	
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造	
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
27,446千円		27,447千円		1千円	99.9 % 68,573千円
目的	市地域防災計画で避難所指定された施設に太陽光発電設備と蓄電池等の設置を行うことで、災害発生時に停電となった場合に最低限必要な電力及び避難所機能を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>◎避難施設太陽光発電等整備 整備場所：久美浜中学校、網野南小学校、弥栄小学校 ○通信運搬費（LED投光器仕様確認後返送料） 3千円</p> <p>○工事請負費 27,254千円 10kW太陽光発電設備、15kWh蓄電池設置、電力発電状況等表示機器等 「避難施設緊急時電力確保設備整備工事」 ・網野南小学校 7,614千円 ・弥栄小学校 9,665千円 ・久美浜中学校 7,236千円 「太陽光発電量計測・表示装置設置工事」 ・網野南小学校 788千円 ・弥栄小学校 691千円 ・久美浜中学校 929千円 「太陽光発電設備接続準備工事（商圧受変電設備改造工事）」 ・久美浜中学校 331千円</p> <p>○備品購入費（LED投光器） 189千円</p>				
主な財源					
評価・課題等	<p>○市地域防災計画により指定避難所となっている学校施設3か所に太陽光発電及び蓄電池等施設整備を行うことで災害時における避難所機能の拡充を行うことができた。 ○電力発電状況等表示機器を合わせて設置することで、児童や保護者に日常から環境意識の啓発を行うことができた。 ○残りの3町域についても同様の設備整備を行うよう、引き続き取組を継続していく必要がある。</p>				
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	05堀川浄化施設維持管理事業
細事業名	01 堀川浄化施設維持管理事業			決算書 P.190
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
1,499千円		1,511千円		12千円
			執行率	99.2%
				(参考)当初予算額 1,668千円
目的	堀川浄化施設の維持管理を行い、久美浜町一区内約65世帯の生活雑排水が流れ込む堀川（法定外河川）を浄化し、久美浜湾の水質浄化と環境保全を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>「堀川浄化施設」の維持管理として、施設の保守点検、消毒剤の充填、水路の清掃、水質検査及び汚泥の処理等を行った。</p> <p>○需用費 405千円 光熱水費（堀川浄化施設の電気・水道料金） 340千円 修繕料（鉄板取替、タイマー設置工事、ブロワーVベルト交換等） 65千円</p> <p>○委託料 堀川浄化施設保守管理委託料 1,094千円 （施設保守点検、消毒剤充填、水路清掃、水質検査、汚泥処分等）</p> <p>【堀川浄化施設】 久美浜町西本町区に位置する堀川河口部から、上流部約180mの範囲における約65世帯の生活雑排水を浄化処理し、久美浜湾へ放流する施設。（平成6年設置） （200人槽、長期ばっ気式、処理能力：40m³/日、用途：雑排水下水路）</p>			
主な財源				
評価・課題等	○本事業により、久美浜湾に直接流入する家庭雑排水を浄化処理し、湾の環境保全を図ることができた。 ○公共下水への接続の推進と並行して、本施設の適切な維持管理を行っていくことが必要である。			
事業所管課	市民部／市民課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	12海岸漂着物回収処理事業								
細事業名	01 海岸漂着物回収処理事業			決算書 P.192								
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	③ ごみ・廃棄物対策								
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)								
13,476千円		13,479千円		3千円								
			執行率	99.9%								
				(参考)当初予算額 14,407千円								
目的	京都府の補助事業を活用し海岸漂着物等の回収・処理事業を実施することで、市域海岸の良好な景観及び環境の保全を図る。											
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京都府の補助事業を活用し地元区等に海岸清掃を委託し、海岸の清潔保持と良好な景観の維持を確保するとともに、回収した海岸漂着物を市外で処理することで最終処分場の埋立量の抑制を図った。</p> <p>○旅費 ・職員出張旅費 3千円</p> <p>○役務費（手数料） 4,500千円 ・海岸漂着物処理手数料 3,578千円 ・海岸漂着物処理手数料（市単費分） 894千円 ・廃棄物受入承認手数料等 28千円</p> <p>○委託料 8,973千円 ・海岸漂着物回収処理委託料（市管理海岸分） 3,492千円 ・海岸漂着物回収処理委託料（府管理海岸分） 5,481千円</p> <p>【実施海岸（全て補助対象）】</p> <table border="1"> <tr> <td>箱石湊宮葛野海岸・浜詰海岸・小浜海岸</td> <td>府管理海岸</td> </tr> <tr> <td>久借海岸・上野平海岸・上向海岸・下向海岸・尾和海岸</td> <td>府管理海岸</td> </tr> <tr> <td>琴引浜（遊・掛津）・袖志海岸・砂方漁港海岸・竹野海岸</td> <td>市管理海岸</td> </tr> <tr> <td>中浜海岸</td> <td>市・府管理海岸</td> </tr> </table>				箱石湊宮葛野海岸・浜詰海岸・小浜海岸	府管理海岸	久借海岸・上野平海岸・上向海岸・下向海岸・尾和海岸	府管理海岸	琴引浜（遊・掛津）・袖志海岸・砂方漁港海岸・竹野海岸	市管理海岸	中浜海岸	市・府管理海岸
箱石湊宮葛野海岸・浜詰海岸・小浜海岸	府管理海岸											
久借海岸・上野平海岸・上向海岸・下向海岸・尾和海岸	府管理海岸											
琴引浜（遊・掛津）・袖志海岸・砂方漁港海岸・竹野海岸	市管理海岸											
中浜海岸	市・府管理海岸											
主な財源	府補	海岸漂着物地域対策推進事業補助金（10/10）	12,582千円									
評価・課題等	○市内26海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができた。 ○事業の継続と財源の確保に向けて、国、府に対して支援を求めていく必要がある。											
事業所管課	市民部／市民課											

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	08公害対策費	01公害対策事業	
細事業名	01 公害対策事業			決算書	P.196
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
975千円		977千円		2千円	
				99.7%	(参考)当初予算額 1,226千円
目的	野焼きや騒音・振動・悪臭などの苦情等に対し、京都府や自治会等と連携を図りながら解決に向けた対応を行い、市民の健康で快適な生活環境の確保を図る。				
主要な 事業及び 成果の 概要	<p>◎野焼き 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく行政指導行った(2件)。</p> <p>◎騒音・振動・悪臭苦情 騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法に基づく対応ができない事案に対しては、当事者間の調整、相談窓口の案内等を行った(7件)。</p> <p>◎水質・大気汚染対応 水質汚濁防止法、大気汚染防止法に基づく京都府の対応に協力した(3件)。</p> <p>◎その他 ペットの放し飼いや糞尿等(5件)、家庭ごみに関する苦情(1件)に対して、保健所や区と協力・連携を取りながら行為者へ指導等した。</p> <p>◎自動車騒音常時監視 騒音規制法第18条に基づき自動車騒音の常時監視及び面的評価業務を行い、本市内の環境基準の達成状況を把握した。 ・測定日：H26年12月10日 ・測定場所：主要地方 道網野峰山線 始点：網野町下岡・終点：峰山町長岡 ・測定結果：環境基準(目標値)＝昼間70dB・夜間62dB 測定結果(3カ所平均値)＝昼間68.8dB・夜間61.0dB</p> <p>○旅費 ・職員出張旅費 13千円</p> <p>○委託料 952千円 ・草刈委託料(網野町小浜地内樋越川 年1回) 50千円 ・水質検査委託料 92千円 (峰山町・大糸川、風呂川、小西川、大谷川 網野町・三原川 年1回) ・自動車騒音常時監視面的評価業務委託 810千円</p> <p>○使用料及び賃借料 ・酸性雨測定地土地借上料(弥栄町田中地内100㎡) 10千円</p>				
主な財源					
評価・課題等	<p>○公害及び苦情案件に対し、迅速かつ適正に対応することができた。</p> <p>○野焼き防止に関する広報をさらに行っていく必要がある。</p> <p>○自動車騒音常時監視面的評価の実施により、本市の環境基準の達成状況を把握できた。</p>				
事業所管課	市民部／市民課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	03環境美化保全対策事業	
細事業名	02 不法投棄対策事業			決算書	P.190
総合計画	基本方針 II 環境循環都市		計画項目	③ ごみ・廃棄物対策	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
252千円		276千円		24千円	
				91.3%	(参考)当初予算額 363千円
目的	不法投棄抑止啓発看板等の設置による啓発並びに不法投棄物の行為者特定及び撤去・回収を実施することで、不法投棄防止対策を進める。				
主要な 事業及び 成果の 概要	<p>不法投棄の発生防止を目的に、各地区と協力して看板設置を行うとともに不法投棄された物品について行為者の特定に努め、特定に至ったケースについては警察へ移送した。また、更なる不法投棄の誘発を防ぐべく廃棄物の撤去・回収にあたった(市民部の回収件数20件)。</p> <p>○需用費 156千円 ・消耗品費(不法投棄防止看板30枚)</p> <p>○役務費 96千円 ・手数料(タイヤ213本処分費)</p>				
主な財源					
評価・課題等	<p>○啓発看板設置等により不法投棄防止啓発を行うとともに、行為者の特定及び不法投棄物の回収撤去により地域の環境保全に努めることができた。</p> <p>○地域に対し、普段から環境美化及び監視等協力を求めることで、地域ぐるみでの発生を抑制することができた。</p> <p>○「ごみ排出者の責任」及び「不法投棄は犯罪である」旨の啓発を継続的に行い、発生防止を図る必要がある。</p>				
事業所管課	市民部／市民課				

予算科目	08土木費	03河川費	02河川維持費	01河川維持管理事業				
細事業名	01 河川環境整備事業			決算書	P.286			
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市		計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備			
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
49,903千円		49,907千円		4千円		99.9%	50,817千円	
目的	河川に繁茂する雑草除去などの環境整備を行い、河川景観の保全並びに災害・事故防止を図る。							
主要な 事業 及び 成果 の 概要	地元区への委託により、河川に繁茂する雑草の除去などの環境整備を行った。							
	○河川環境整備委託料（府管理河川） 48,836千円 委託先：各町自治区、単価：25円/㎡（単位：千円）							
	町名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計
	箇所数	29	16	18	27	16	65	171
	金額	5,145	3,509	2,175	6,880	8,835	22,292	48,836
○草刈委託料（市管理河川） 897千円 委託先：各町自治区、単価：25円/㎡（単位：千円）								
町名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	
箇所数	8	2	5	1	2	5	23	
金額	302	154	112	50	97	182	897	
○湯川放水路樋門管理委託料（網野町木津地区） 170千円								
主な財源	府委	河川環境整備費委託金（10/10）				48,835千円		
	府委	湯川放水路樋門管理委託金（10/10）				170千円		
評価・課題等	○河川に繁茂する雑草を除去するなど環境整備を行うことにより、河川景観の保全及び災害・事故等の未然防止に寄与した。 ○河川の草刈は、自治区の高齢化等により実施できない地区もあり、実施方法を検討する必要がある。							
事業所管課	建設部/管理課							

予算科目	08土木費	06港湾費	01港湾総務費	50港湾総務一般経費			
細事業名	01 港湾総務一般経費			決算書	P.296		
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市		計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備		
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
1,209千円		1,261千円		52千円		95.8%	1,261千円
目的	京都府から受託した久美浜港湾内の漂着ゴミ等の清掃業務を港湾隣接自治会へ再委託し、港湾管理及び久美浜湾環境保全業務の円滑な推進を図る。						
主要な 事業 及び 成果 の 概要	京都府から受託した久美浜港の清掃事業の実施及び十楽埋立地の管理（草刈）事業を行うとともに、港湾事業を推進した。						
	○久美浜港湾清掃業務委託費（港湾隣接地区へ委託） 983千円 港湾隣接7地区：葛野、長柄、浦明、神崎、西本町、十楽、湊宮						
	○十楽埋立地草刈業務委託（シルバー人材センターへ委託） 84千円						
	○協会負担金 142千円						
主な財源	府補	海岸漂着物地域対策推進事業（10/10）				983千円	
評価・課題等	○京都府から受託した久美浜港湾内の清掃業務について、港湾に隣接している自治会へ再委託し、港湾の環境保全を図ることができた。 ○豪雨時等に河川から港湾に流れ込む大量の漂着ゴミの堆積に緊急対応ができるよう京都府に要請する必要がある。						
事業所管課	建設部/管理課						

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	04生物多様性を育む農業推進事業		
細事業名	02 コウノトリもすめるさとづくり支援事業			決算書 P.226		
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
791千円		878千円		87千円	90.0%	878千円
目的	自然環境や生物多様性に配慮した取り組みの重要性を認識・実践し、多様な生物が共生する豊かな田園・里山の環境整備を図り、生物多様性を育む農業を推進する。					
主要な 事務・ 事業及 び成果 の概要	水田ピオトープの設置管理により、生物多様性と環境意識の向上を図った。					
	○生物多様性を育む農業推進セミナー 35千円 ・日時：平成27年3月13日(金) ・場所：アグリセンター大宮 ・参加人数：40人 ・講師謝金(1人) 35千円 ○コウノトリもすめるさとづくり支援事業補助金 756千円					
	区分	件数	取組面積	補助金額		
	峰山町	2件	152 a	200千円		
	大宮町	1件	91 a	100千円		
	弥栄町	1件	27 a	46千円		
	久美浜町	5件	202 a	410千円		
	合計	9件	472 a	756千円		
主な財源						
評価・課題等	○地域の農家を巻き込んだ取組となり、環境意識の向上が図られた。また、水田の活用による農環境の保全につながり、生物多様性を育む農業を推進できた。 ○取組面積は微増しているものの取組団体が固定化していることから、新たな取組団体の参加が得られるよう積極的に広報等を行い、取組を推進していく必要がある。					
事業所管課	農林水産環境部/農政課					

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	04生物多様性を育む農業推進事業																										
細事業名	03 環境保全型農業直接支払交付金事業			決算書 P.226																										
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造																										
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																								
3,342千円		3,343千円		1千円	99.9%	5,074千円																								
目的	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動等に取り組む農業者を支援し、環境保全型農業の普及推進を図る。																													
主要な 事務・ 事業及 び成果 の概要	○環境保全型農業直接支払交付金事業 3,100千円 化学肥料・化学合成農薬の使用を地域の慣行レベルから5割以上低減する活動とあわせて、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動及び有機農業に取り組む場合に対し、4千円/10aを交付。(別途、国から同額を農家に直接交付)																													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組内容</th> <th>件数</th> <th>面積</th> <th colspan="2">補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5割低減+カバークロープ</td> <td>11件</td> <td>445 a</td> <td colspan="2">178千円</td> </tr> <tr> <td>5割低減+冬期湛水</td> <td>41件</td> <td>6,532 a</td> <td colspan="2">2,613千円</td> </tr> <tr> <td>有機農業</td> <td>5件</td> <td>772 a</td> <td colspan="2">309千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>57件</td> <td>7,749 a</td> <td colspan="2">3,100千円</td> </tr> </tbody> </table>					取組内容	件数	面積	補助金額		5割低減+カバークロープ	11件	445 a	178千円		5割低減+冬期湛水	41件	6,532 a	2,613千円		有機農業	5件	772 a	309千円		合計	57件	7,749 a	3,100千円
取組内容	件数	面積	補助金額																											
5割低減+カバークロープ	11件	445 a	178千円																											
5割低減+冬期湛水	41件	6,532 a	2,613千円																											
有機農業	5件	772 a	309千円																											
合計	57件	7,749 a	3,100千円																											
	○環境保全型農業直接支払交付金事業推進事務費 242千円 ・事務補助業務人材派遣委託料(H27年2月分:1人) 181千円 ・その他経費(旅費、消耗品費、通信運搬費) 61千円																													
主な財源	府補	環境保全型農業直接支払交付金(1/2以内)				1550千円																								
	府補	環境保全型農業直接支払交付金(定額)				240千円																								
評価・課題等	○化学肥料・農薬を低減し、地球温暖化防止や生物多様性保全につながる農業生産活動を支援することで、取組件数の増加、農業分野における環境保全と意識の向上につながった。 ○平成27年度より個人申請から2戸以上の農業組織等での申請となったことから、周辺農家も巻き込み面積を増やしていけるよう積極的に広報等を行い、取組を推進していく必要がある。																													
事業所管課	農林水産環境部/農政課																													

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	01 防疫対策事業	
細事業名	01 防疫対策事業			決算書	P.188
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
152千円		192千円		40千円	79.1%
					(参考)当初予算額 192千円
目的	京丹後市地域防災計画の災害応急対策計画に基づく防疫対策を実施し、市民の健康で快適な生活を確保する。				
主要な 業務・ 事業 及び 成果 の 概要	<p>害虫（ハチ）駆除として、古くなった防護服を順次更新している。 また、福知山市水害被害において、消毒散布機を用いて支援活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費（消毒散布機部品代・ブルーシート） 18 千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 手数料（ハチ防護服のクリーニング） 11 千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 備品購入費（ハチ防護服1着） 123 千円 				
主な 財源					
評価・ 課題 等	<p>○各市民局にハチの防護服を配置し、市民へ貸出すことで、市民が行うハチの駆除作業時の安全確保を図った。 ○ハチの防護服の摩耗や経年劣化が進んでおり、今後も順次更新していく必要がある。</p>				
事業所管課	市民部／市民課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	04 狂犬病予防・動物管理事業												
細事業名	01 狂犬病予防・動物管理事業			決算書	P.190											
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造												
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)											
742千円		805千円		63千円	92.1%											
					(参考)当初予算額 718千円											
目的	狂犬病予防注射を実施し、狂犬病の発生を予防する。ペットの飼い主に対し、適正飼育及び動物管理マナーの啓発を行い、動物管理マナーの向上を図る。															
主要な 業務・ 事業 及び 成果 の 概要	<p>京都府獣医師会とともに、市内50会場で狂犬病予防の巡回予防接種を実施し、H26中の未接種飼い主へは通知により周知を行った。（飼い主696人：犬 739頭）</p> <p>ペットの放し飼いやフンの放置といった動物管理に対する苦情に対して、京都府と連携して飼い主へ個別に対応し、啓発を行った。</p> <p>京都府と連携し、動物ふれあい教室および動物愛護教室を行い、動物との共生についての学習を行った。（10月：網野幼稚園 11月：久美浜小学校・間人小学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費 11千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員出張旅費 ○需用費 94千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費（犬鑑札200枚、予防接種済証2,300枚等） 61千円 ・ 印刷製本費（通知文送付用封筒 3,200枚） 33千円 ○役務費 200千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信運搬費（予防注射実施案内及び再通知郵送料） ○委託料 437千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 狂犬病予防注射注射済票引渡事務委託料 351千円 ・ 犬登録システム改修委託料 86千円 <p>犬の登録件数及び狂犬病予防注射実施件数（平成26年度末）</p> <table border="1"> <tr> <td>犬の登録数</td> <td>2,517頭</td> </tr> <tr> <td>狂犬病予防注射接種件数</td> <td>1,964頭</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内訳</td> <td>市巡回接種実施件数</td> <td>808頭</td> </tr> <tr> <td>獣医委託件数</td> <td>1,147頭</td> </tr> <tr> <td>その他（市外）</td> <td>9頭</td> </tr> </table> <p>狂犬病予防注射受診率 H26 78.0%、H25 77.1%、H24 77.7%</p>					犬の登録数	2,517頭	狂犬病予防注射接種件数	1,964頭	内訳	市巡回接種実施件数	808頭	獣医委託件数	1,147頭	その他（市外）	9頭
犬の登録数	2,517頭															
狂犬病予防注射接種件数	1,964頭															
内訳	市巡回接種実施件数	808頭														
	獣医委託件数	1,147頭														
	その他（市外）	9頭														
主な 財源	手数料 府補	犬の登録注射業務手数料 動物管理指導費補助金	606千円 136千円													
評価・ 課題 等	<p>○予防注射未接種犬の飼い主へ接種催促通知を送付することで、接種率の向上と犬の生存情報を把握することができ、登録原簿の整理等事務の効率化を図ることができた。 ○予防注射の必要性についてさらに周知を行うことで接種率の向上を目指すとともに、未届転出者、未登録犬、死亡犬等の把握、飼い主の動物管理マナー向上を図る必要がある。</p>															
事業所管課	市民部／市民課															

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	50環境衛生一般経費	
細事業名	01 環境衛生一般経費			決算書	P.194
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
1,224千円		1,279千円		55千円	95.6%
					(参考)当初予算額 1,554千円

目的	環境衛生事業の円滑な推進に必要な一般経費、関連団体負担金等
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>事務用品などの購入、出張旅費の支出、公用車の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費（普通旅費） 223 千円 ○需用費 371 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 7 千円 ・燃料費 264 千円 ・公用車等修繕料 100 千円 ○役務費（廃車手数料、自動車保険料） 106 千円 ○委託料 24 千円 （バス運転委託料 ※丹後環境シンポジウム発表児童送迎） ○使用料及び賃借料（自動車借上料、有料道路通行料等） 365 千円 ○負担金、補助及び交付金 135 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹後の豊かな環境づくり推進会議負担金 125 千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◇主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹後環境シンポジウム（参加者：約250人） 実施日：平成27年2月8日（日） 会 場：アグリセンター大宮 多目的ホール ・春休み少年少女エコ体験ツアー（参加者：26人） 実施日：平成27年3月26日（木） 会 場：野田川フォレストパーク </div> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオガス推進協議会負担金 10 千円
主な財源	
評価・課題等	<p>○適切な事務執行により、環境衛生事業を円滑に実施することができた。</p> <p>○民間委員を主体とする丹後の豊かな環境づくり推進会議への参加により、関係団体や他の自治体との連携強化と環境衛生事業の推進を図ることができた。</p>
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課

予算科目	08土木費	03河川費	01河川総務費	50河川総務一般経費	
細事業名	01 河川総務一般経費			決算書	P.286
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市		計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
161千円		183千円		22千円	87.9%
					(参考)当初予算額 183千円

目的	河川事業の円滑な実施を図る。
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>河川事業に必要な協会への加入負担金を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○協会負担金 161千円 京都府砂防・治水・防災協会費
主な財源	
評価・課題等	<p>適切な事務の執行により、河川事業を実施することができた。</p>
事業所管課	建設部／管理課

予算科目	08土木費	06港湾費	01港湾総務費	01アメニティー久美浜管理事業						
細事業名	01 アメニティー久美浜管理事業			決算書 P.296						
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備						
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額				
2,061千円		2,126千円		65千円	96.9%	2,263千円				
目的	京都府事業と一体的に整備されたアメニティー久美浜公園について、適正な管理と活用により、地域の活性化を図る。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>アメニティー久美浜公園を適正に管理するため、管理委託料等を支出した。</p> <p>○ アメニティー久美浜公園消耗品等 232千円 公衆トイレ用品・上下水道代・火災保険料、公園水道代、電気代</p> <p>○ アメニティー久美浜公園管理委託料 1,829千円 管理内容：公園内の清掃及び芝生の施肥、除草、草刈、トイレ掃除等</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>アメニティー久美浜公園 (28,154.39㎡)</p> <p>京都府と京丹後市が整備した施設を一体的に管理しているものであり、京都府施設の管理に係る経費については京都府より委託金を受けている。</p> <p>(面積内訳)</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>京都府</td> <td>10,575.29㎡</td> </tr> <tr> <td>京丹後市</td> <td>17,579.10㎡</td> </tr> </table> </div>						京都府	10,575.29㎡	京丹後市	17,579.10㎡
京都府	10,575.29㎡									
京丹後市	17,579.10㎡									
主な財源	府委	アメニティー久美浜公園管理委託金			1,598千円					
評価・課題等	アメニティー久美浜公園の適正な管理により、市民や観光客へ憩いの場を提供し、地域活性化に寄与した。									
事業所管課	建設部／管理課									